平成 24 年 8 月 10 日

各　位

会 社 名　セイコーホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　服部　真二
（コード番号　8050　東証第 1 部）
問合せ先　経理部長　瀧沢　観
（TEL　03-6739-3111）

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 6 月 1 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想の修正

（1）平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正　（金額単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前回業績予想（A）	152,000	3,000	500	1,000	5.47 円
今回修正予想（B）	145,000	4,000	2,500	2,000	10.93 円
増減額（B-A）	△7,000	1,000	2,000	1,000	―
増減率（%）	△4.6	33.3	400.0	100.0	―
（ご参考）平成 24 年 3 月期第 2 四半期	149,803	4,620	603	△2,395	△13.11 円

（2）平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正　（金額単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回業績予想（A）	310,000	11,000	6,000	6,000	32.80 円
今回修正予想（B）	300,000	11,000	6,000	6,000	32.80 円
増減額（B-A）	△10,000	―	―	―	―
増減率（%）	△3.2	―	―	―	―
（ご参考）平成 24 年 3 月期	296,937	6,733	1,280	△11,014	△60.25 円

2. 修正の理由

当第 2 四半期以降は、世界経済にユーロ安をはじめとした不安材料が多く、それに伴い電子デバイス関連の受注回復状況が遅れ気味であることから、第 2 四半期累計期間、通期ともに売上高は前回予想を下回る見通しです。

利益面につきましては、前年度に行った事業構造改革の成果などにより業績は想定以上に順調に回復していることもあって、第 2 四半期累計期間では前回予想を上回る見通しとなりました。一方、通期では、前述のような環境の不透明感から、現時点では前回通りとしております。

※　上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の環境変化等の要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上